

写真撮影のマナーについて

ご応募いただく皆様には作品の撮影について次のような点にご配慮をお願いいたします。

1 周囲の人や環境に配慮しましょう

- ・立入禁止エリアや私有地に入ったりしないようにしましょう
- ・撮影時は、周囲の人や他の来園者に十分配慮しましょう
- ・シャッター音や話し声には十分注意し、撮影ポイントを占拠しないようにしましょう
- ・人物などを撮るときは、被写体となる人はもちろん、未成年者の場合は保護者の方、ペットの場合は飼い主の方の撮影許可をとってください
- ・生息している草花や木々にむやみに触れたり、手折ったり、踏みつけるなど、環境に影響を与える行動は慎みましょう

2 生き物に負担をかけないように気をつけましょう

- ・作品のために草木を刈り払ったりして環境に手を入れたり、生きものにストレスを与えるような撮影は慎んでください
- ・野鳥に近づきすぎたり、追いかけてまわしたりするような行為は避けましょう
- ・野鳥を驚かせたり、ストレスを与えないためにも、シャッター音や操作音に配慮しましょう

3 生態系を乱す行為は厳禁です

- ・撮影が目的の餌付けは、生態系を変える恐れがあるため厳禁です
- ・野鳥の巣には決して近づかないでください。特に子育ての季節には注意が必要です。親鳥が危険や環境の変化を感じると、子育てを放棄するなどの影響を与える可能性があります

(参考)

- ・基本的な撮影マナー Enjoy ニコン
<https://www.nikon-image.com/enjoy/life/manners/basic/>
- ・野鳥撮影のマナー Enjoy ニコン
<https://www.nikon-image.com/enjoy/life/manners/bird/index.html>